

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL：054-641-3321

会長：松葉 隆夫 副会長：石垣 善康 幹事：増田 國衛 副幹事：酒向 謙次

第1837回

<ソング> 君が代・奉仕の理想
<ソングリーダー> 島村武慶君



2009-2010年度 RIテーマ

ロータリーの未来は
アナタの手の中に
ジョン・ケリー



紅葉

写真提供：櫻井龍太郎

会長報告

松葉 隆夫君

29日日曜日、9月に死んだ愛犬ココの合同慰霊祭が岡部のペット専門の清霊園の墓地で行われました。午後1時に集合、およそ300人位の列席者があり盛大な慰霊祭でした。当日旗、塔婆、花などがあげられました。旗3本塔婆200本近くあったと思います。旗、塔婆ともに上げた人の名前、ペット名を一つ一つ読み上げ、時間がずい分かかりました。名を上げている中、読経、焼香が行われ、人間と同じ様に行われました。びっくりしたのと、いかにペットを飼っている家庭が多いかがわかりました。帰る途中、妻がペットショップに寄りたいと言いました。見れば欲しくなるのはわかっていたましたが、案の定買うはめになりました。生後3ヶ月の犬で体重800g、すごくかわいいです。家族が一匹増えました。

理事会報告

増田 國衛君

- 12・1月のプログラムが承認されました。
- 年次総会の内容・進め方等について承認されました。
- クリスマス夜間例会の予定・内容が承認されました。
- 平成22年1月8日に行われる新年賀詞交歓会合同例会の内容・予定等が承認されました。
- 次回理事会開催日は平成22年1月13日11時13分からと決まりました。

幹事報告

増田 國衛君

- 島田R. Cより「IM開催のご案内」が届いております。 <平成22年3月7日 宮美殿>

- 島田R. Cより「週報」が届いております。
- 榛南R. Cより「週報」が届いております。

出席報告

島村 武慶君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
33/42 78.57%	31/42 73.81%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○大長君 ○大塚高君 飯塚君 板倉君 落合君
鈴木舜君 仲田晃君 望月晃君 望月志君

(2)メイクアップ者

平 和則君(焼津) 石割 郁子君(島田)

スマイルBOX

鈴木 勝弘君

- 誕生祝ありがとうございます。 小西 啓一君
- 誕生祝ありがとうございます。家族が一匹増えました。 松葉 隆夫君
- 誕生日のお祝いありがとうございます。若いつもりでおりましたが、いつの間にか年を取ったものです。これからも気持ちだけでも若く生きて行きたいと思います。 増田 國衛君
- 女房にプレゼントありがとうございます。これでクリスマスプレゼントをあげなくて済みそうです・・・??? 鈴木 勝弘君
- 家内の誕生のお祝いありがとうございます。二人の為に、長女夫婦に一泊二日の旅行を計画してもらったのですが、次男が体調をくずし、結果二人ののんびりした旅行を味あわせてもらいました。 後藤 功君

スマイル累計額 498,000円

■ クラブ年次総会

次年度会長

石垣 善康君



先程は、年次総会にてご承認いただき有り難うございます。18年前に入会したときには、会長になるなんて全くおもっていませんでした。

昨年の11月、副会長のお話を頂いたとき、改めて18年の歳月が過ぎ去ったとの思いがいたしました。この18年間は、他に得られない経験、勉強させて頂き、またいろいろな人たちとお会いでき、いろいろな経験をさせて頂きました。本当に感謝いたしております。

この18年間、お世話になったクラブへ少しでも恩返しをいたしたい、お役に立ちたいという思いで一年間、努めさせて頂きます。しかしながら、昨今のデフレ、株安、円高の経済状況の中、一年半後まで事業を継続することが出来るか不安はあります。しかし、先輩の方にも勇気づけられ、会長職を全ういたしたいと思います。

私の尊敬する経営者、お客様ですが、が50歳になったとき、英国に移住して頑張っている方がいます。そのとき頂いた手紙に＜いつでも、何処でも、誰とでも、何事にもチャレンジする人生＞を英国でやってみるよ。という言葉頂きました。

私も、その後この言葉を胸に、チャレンジし、満足のいく人生をおくっているのかなと思っています。

来年度、この言葉をお借りし＜いつでも、何処でも、誰とでも、何事にも楽しい藤枝ロータリークラブ＞を目指し、運営いたしたいと思います。何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

次年度副会長

青島 彰君



平成3年に入会し足かけ18年となります。入会当時の諸先輩には自分の親の年齢と大差ない方が大勢おられましたが決して堅苦しい雰囲気ではなく大いにロータリーライフを楽しんだ思い出があります。

石垣年度はガバナー補佐の輩出、IMの主幹と多忙な一年となることと思います。石垣会長予定者を一生懸命に補佐しながら頑張っていきたいと思います。会員の皆様の絶大なるご協力をお願いします。

次年度幹事

酒向 謙次君



この度は、次年度幹事という大役を仰せつかりました酒向です。幹事という大役をいただけるのは、大変光栄に思っております。会社の命によってロータリーに入った経緯がありますから、積極的に行動はしてきませんでした。

しかし、3年前から職業奉仕委員長、職業奉仕プロジェクト委員長をやらせてもらいました。ロータリー活動の本質を自分なりに理解していないとこの職を果せないと思い、自分なりに調べました。しかし、以前からロータリーの基本理念など発祥地がアメリカ、シカゴなど勘案すると、プロテスタントの影響は相当あると思っていました。私自身、大学時代に読んでいましたマックス・ヴェーバーの代表的な著書「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」をすぐに思い浮かべたぐらいでしたから。会報にその旨の内容を書きました。後にロータリーの友に同じような主旨の投稿を見

まして意を強くしました。また、産大の寄付講座での牧田パストガバナーの講義にも同著を座右の書として持っていて、ロータリー倫理との大きな関係についても述べられ、自分の認識の確かさを改めて確認した次第です

今、述べました産業大の寄附講座につきましては、何か大学でロータリーとしてできることはないか？と考えてまして大坪学長とお話をしているときに、学長から「今の大学に倫理学を教える機会がない」という話から、ロータリー倫理と企業倫理、経営哲学を産業論も含めて講義をしていただくと生徒に非常に役立つ、という話から具体論に持っていったわけです。それが、寄附講座の取っ掛かりです。そんな流れで、2年間大学の前期の講座を戴き無事終了しました。今年、寄附講座の活動が認められRIより表彰を受けることが出来、本当に良かったと思っています。

話は、職業奉仕に戻りますが、これこそがロータリーの根幹である。我々、ロータリアンは、自分の事業を精一杯頑張って、社員、ステークホルダーほか、関係ある方たちを守る義務があると思っています。自分の事業を頑張ることこそが、職業奉仕です。結果、地域、地方、国、世界の安定に貢献していくのです。例会に皆さんとお会いし、苦しい姿を見せる、同じ厳しい境遇の責任ある立場のロータリアンと定期的に会って話すことこそが、今特に求められているのではないのでしょうか。ロータリー活動は、この厳しい経営環境だからこそ必要に思えます。本日、次年度会長より会長方針が出ましたので、その方針をよく理解した会の運営に微力ですが、頑張っていく所存ですので皆さんのご協力をお願いいたします。以上をもちましてご挨拶に代えさせて戴きます。

次年度会計

後藤 功君



今年度の事業方針等を充分考慮しつつ、どうした活動に力を入れていくか、どうクラブ創りをしていくか会長、幹事のもと運営費を決め、より充実した年度となるよう努め、各委員会の活動が満足にできるよう配慮していきたいと思います。会員各位のご支援ご協力をお願い致します。

(担当／島村)